



潤いとリズムを

越表小に「躍動の丘」完成



越表小学校(上水和昭校長)にサ
ーキットコースが完成しました。

学校裏山の「躍動の丘」と名づ
けられたこのコースには、かけ登
り・ゆらゆら動木・アリじごく・
ターザン飛び・三角通路などの施
設があります。

設置された目的として、コース
で楽しく遊ぶことによって、
①豊かな人間性—情緒の安定、壮
大な気宇、判断力と決断力
②体力の増強—筋力、筋の持久力
脚力、パワー、持久力、平衡感覚

等を期待し、併せて児童の学校生
活にうるおいとリズムを持たせる
ことがあげられています。

使用方法は、コースと学年を3
区分したローテーション方式をと
り、原則として先生がつき、使用
禁止の際は、標識で指示するなど
安全対策も万全を期しています。

施設の費用は使用した木材代な
どわずかに29万円。作業は、すべ
て先生とPTAの努力奉仕によっ
て行われ、校区住民の連帯意識の
深さを示しているといえます。

昭和54年 3 月 号 第334号

ひとかたまり菜の花咲けり春の日の

ひかり隈なき 砂畑の隅に

牧 水

ひろがる連帯の輪

人づくり運動・婦人祭

古い民具を大切に

福瀬公民館が「あすをきずく人づくり運動」の実践活動を公開しました。

これは、町が「人づくり運動」の一環として毎年モデル的に公民館を指定して実践活動を推進してありますが、五十三年度指定の福瀬公民館が、広瀬地区生活改善センターで公開したものです。

二月十八日の公開では、まず、新名公民館長が総括的に一年間の活動状況を報告したあと、青年、婦人、子ども会育成会、老人クラブ、小学生代表、スポーツクラブの各代表がそれぞれ実績を発表しました。

続いて講演にうつり、県立総合博物館の泉房子先生の「民俗とふ



「人づくり運動の原点は…」泉先生の講演

る」と題した講演が行われ、歴史と生活文化を示す古い民具を大事にすることが、つまりは人と人とのつながりを大切にすることに繋がると、人づくり運動の原点であると力説されました。

また、福瀬区内から現に県立博物館に保管されている数々の貴重な民具などがスライドで紹介されました。

の追い求めようとする心理作態がはたらくといわれ、そのことは時代的な傾向でよいことではあります。形ばかりを求めめるのではなく、人間性を基調とした生活の近代化を地域ぐるみで図る必要があるのではないのでしょうか。

高度経済成長も終りを遂げ、近年、地域意識が高まりつつあることはよい傾向ですが、単に指定された地区だけでなく、全町あげて「あすをきずく人づくり運動」を継続実践することが必要であり、それが地域発展につながることにあります。

連帯意識の高揚

「婦人の手によるふるさとづくり」を合言葉に、一月二十八日に第一回婦人祭が中央公民館で盛大に開催されました。

これは、近年、多岐にわたる就労婦人の増加現象によって、特にさげばれている地域連帯意識を盛り上げ、さらに婦人の地位向上を図ろうという目的で行われたものです。



アトラクション

当日は、午前九時三十分からの開会式にひきつづき、意見発表、「これからの婦人会活動」をテーマに佐伯英雄先生の講演が行われ昼休みは、バザーで全員手作りの味に舌つづみをうちました。

午後は、アトラクションとして演芸大会が行われ、各地区の会員

による二十三種の歌や舞踊でにぎわい、初めての婦人祭で不安な様子だった役員たちも、その盛況ぶりに「すっかり自信をつけ、苦勞もいっぺんに忘れられました」と語っていました。

来年も、今回の経験を生かし、創意工夫して楽しく有意義な婦人祭が実施できるよう期待します。

もうすぐ一年生

町教育委員会が調査した新年度入学の幼児は次のとおりです。

該当者は、昭和四十七年四月二日から昭和四十八年四月一日までの間に生れた幼児です。

昨年九月三十日現在で住民基本台帳で調査していますが名前が掲載されていない幼児については三月十日までに、保護者が直接または電話で教育委員会事務局まで申し出て下さい。

- 寺迫小 ▲十二名
 - 橋口昌也(寧・二男) 黒木淳一(稔・長男) 高尾正樹(龍正・長男) 植野いくみ(誠・長女) 黒木徳一(妙順・二男) 高瀬久利(久臣・長男) 黒木安夫(勝行・長男) 黒木美子(時雄・長女) 黒木朱実(満寿美・長女) 黒木由美(富男・長女) 黒木正一(正人・長男) 黒木優(正毅・二男) 福瀬小 ▲十八名
 - 神谷猛(俊男・長男) 堂園由利枝(定市・二女) 田中一喜(勝美・長男) 井本哲也(洲之・長男) 直野省二(己紀男・二男) 直野孝昭(房則・二男) 小林睦美(和男・二女) 鶴田千代子(久二男・三女) 矢野哲也(博・二男) 平野吾郎(米蔵・長男) 仁田要(弘幸・長男) 新名幸子(正幸・二女) 海野慶二(正幸・二男) 田辺かおる(仁・長女) 谷口直美(勝義・長女) 谷口さおり(幸広・長女) 山田仁一(京子・二男) 谷口由美(大八・長女)



- 東郷小 ▲三十八名
 - 長田初美(忠・長女) 高館義幸(金時・長男) 東村光教(吉市・長男) 柳田亮二(憲一郎・長男) 都甲東穂(幸之・長女) 平川恵子(一利・長女) 寺原弓夏(弘勝・二女) 石田祐之(幸雄・二男) 那須団(達允・長女) 平田美恵(久吉・長女) 黒木宏(力義・二男) 黒田美和(未広・長女) 小林雅典(明・長男) 南千晶(公明・長女) 伊東征二(尚・二男) 塩月真樹夫(謙介・長男) 中竹紹子(貞敏・長女) 塩月浩(光喜・長男) 小谷由加(泉・二女) 成実真(米美・長男) 佐藤忠彦(健一・長男) 吉田美香(稲穂・二女) 前田昌弘(福美・二男) 浜地貴志(力・長男) 志田正和(契彦夫・二男) 村木幹雄(辰巳・長男) 森田健二(共美・長男) 稲田秀和(茂・長男) 寺原太(萬・二男) 矢野ゆかり(睦男・長女) 井本由紀(岩根・二女) 小野貴子(三千樹・長女) 山口孝之(和平・二男) 谷口美由紀(健吾・三女) 植田理恵(誠・二女) 松原悦子(美生・長女) 黒木恵美子(太・長女) 橋口良次(敏・二男)

- 坪谷小 ▲十三名
 - 三浦早百合(治美・長女) 三河弘三(政三・長男) 田原秀郷(逸雄・長男) 西口真人(幸弘・長男) 佐々木奈歩(宣吉・長女) 矢野隆博(昭市・二男) 那須幹夫(泰彦・長男) 那須博文(成章・長男) 三浦輝之(学・長男) 那須智行(武義・二男) 寺原三奈子(東・長女) 稲田恵(邦夫・長女) 矢野久美子(敏・長女)
- 越表小 ▲六名
 - 海野浩二(正一・長男) 海野道明(俊男・二男) 柳生都代(重統・長女) 石田かおり(勝詞・長女) 山床さおり(勝憲・三女) 山床民枝(直・二女)

商品価値は直材

先月号で「間伐の必要性」についておしらせしましたが、今月は昨年末に行われた間伐講習会の指導内容の中から、特に注意のあったことについてお伝えします。

間伐講習会の当日は、午前中に日向市の県森連木材センターで、実際に間伐材が製品として加工されている状況を見学し、所長から「商品としての間伐材」について現物を示しながら指導をうけました。

まず、間伐材は「直材」でなければ商品価値がないということです。例えば、四角材で一辺の曲りがあると、工場では一辺を切り捨て三辺材として加工します。

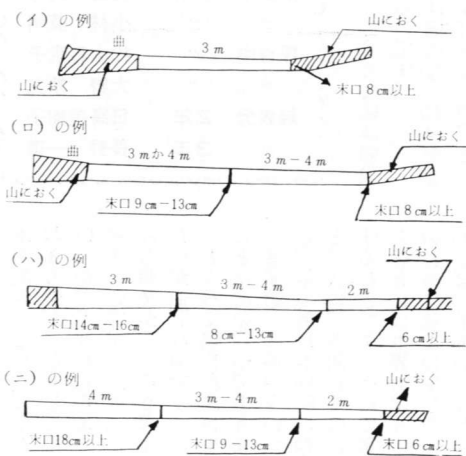
切捨て手間がよければかかるため、四角材でも三辺材より安く買いたたかれることになり、捨てられる曲り部分にも搬出手間がかかるので、大変な無駄ということになります。

このように、市場に出してもあまり価値のない部分、あるいは搬出手間を考えると赤字になるような材がまだまだ出されています。「市場価格から逆算して算盤に合うものだけを算盤に合う方法で搬出する」このことが小経木の利用にあたっては特に大切です。

参考として、玉切りする方法について略図で示しました。

(農林課・町森林組合)

採伐(玉切)の方法必ず直材に採る



夢と希望

「子供の声を聞く会」特集

先月号にひきつづき「子供の声を聞く会」を特集します。昨年11月に行われた会では、「僕(私)の夢と希望」の統一テーマで発表されましたが、東郷中3年の小林英明君が町代表に選ばれ、東白杵地区予選会に出席しました。今月は、中学生6名分について発表原稿により原文のまま掲載しました。



東郷中学校三年

私は小さいころから、いろいろな人の伝記を読んできました、エジソン、野口英世、シュールベルト、ベートーベン、宮沢賢治、ヘレン・ケラー、キュリー夫人……と読んでいます。

これらの人々を私は何らかの意味で尊敬しています。しかし、その中でも、わたしが今もって強く感動し、このような生涯を送れたらと憧れてしまった人、ハインリヒ・シュリーマンについて、少しご紹介をし、わたしの夢に結びつけてみたいと思います。

シュリーマンは少年時代にホメロスの詩を読み、感動して、その中のトロイの遺跡を掘りだそうと考えます。そしてその資金を集めるために、幼い頃から働きそれと同時に、いろいろな国のことばを悪条件にもめげず勉強します。そ

矢野真弓

のため彼は、小僧からだんだん地位が上がって、大商人となるのです。こうして彼は、その財産を投げうって、発掘を始めます。学者たちにあきらめられても、まわりが変人扱いしても、がんばり通してついに彼は、トロイの遺跡を掘りあてたのです。

こんな彼に私は尊敬の念をいだいています。働きながら学び続けたいこともできることながら、少年時代の夢を死ぬまで捨てずに、しかもそれを実行に移したところに私は感動したのです。

こういう私自身はどうでしょう。私たちはいつも、高校受験に慣れていてこれこれといわれます。「うささいな」と、すねてみても、(あつ、これは自分が将来、やりたいことをやるために大切なこと

発言者 (発言順)

寺迫小	6年	黒木小	百合
福瀬小	〃	武智	克美
東郷小	〃	田村	恵美子
坪谷小	〃	小林	陸
越表小	〃	寺田	富美
東郷中	3年	関口	治喜
坪谷中	〃	日高	美記
越表分	2年	田中	智雄
〃	3年	新野	美香
〃	〃	山本	正和
〃	〃	矢野	真弓
〃	〃	小林	英明
〃	〃	松本	美奈子
〃	〃	大野	靖文
〃	〃	日高	美樹子
〃	〃	長野	一道

なんだ)と思って、また私は勉強をはじめたのです。そこで、私は何になりたいかという、英語が好きなので、それを活用して、通訳をしたいと思っています。外国人と話し、外国のことを少しでも知りたいと思っています。

実をいうと私は最初、「英語って難しいだろうなあ」と英語に対して不安をいだいていました。ところが英語がいちばん好きになり、英語の先生になるか、通訳になるかと考え始めたのです。英語を習い始めて一年ほどたった時(他の国の言葉はどんなかしら)と思って、外国語講座のテレビ番組を見たことがありました。そこで見たのは、外国のことばを楽しむように話す人の姿でした。もともと「ことばはしゃべって楽しむもの」と考えていた私は、(文法だの単語だのって教える先生が本当にいいかしら)と疑問をもち始めました。また、この戦争と関係ある

本を読み(どうしてこんなことがおきるのか。どうしてなくならないのか。どうしたらよいか)と考えたのです。(そのためにはどんな職業が…)そう考えて出てきたのが通訳なのです。ところが現在の私が目指していることは次の二つであります。まず第一に英語をいっそう勉強し、他の教科も同時に勉強すること、次に、英語以外の言語も勉強することです。そして通訳になったときには世界の国々の文化交流のためにほんの少しでも役立ち願わくば、世界の国々が仲よくなるように私も協力したいと思っています。それからもう一つ、これを決めたことは必ずやりぬく人になるということです。

シュリーマンは男です。女である私には生涯を投げうってまで自分の夢をやりぬくことができるかそれはわかりませんが、自分がこうだ、これが正しいと思ったことは、たとえ小さなことであれ、必ず実現させるだけの強い意志をもとうと思うのです。今からの長い人生には今は想像することもできない多くの障害が待ちうけていると思います。私なりなシュリーマンになって、満足できる人生を送りたいと思うのです。

多くの国のことばを知り、多くの国の人々を知り、多くの国の事情を学び、多くの国の平和に役だつ。そのような人になりたいと思います。



東郷中学校三年

小林英明

僕達の東郷町は、祖母や母の話を聞いてみると、年々生活はしやすくなっており、経済的にも豊かになってきていると聞いています。そのために、よく僕に対して「お前達は、恵まれている。仕方なことを」といって「これに甘えて、楽をしようと思いきや、いけなさい」とことあるごとにさとしてくれるのです。

しかし、そう言われても、今の僕達には、以前の不便な生活は、体験しようにもできるものでなく、また話だけでは実感がわかないのです。そこで、今の生活にも不便はあり、不満はあるのだという立場でわが町を見つめ、よりよい東郷町にするためには、今後どうしたらよいかという前向きな方向で考えていくべきだと思いきや、ここにその一端を述べることになりました。

現在の僕の将来への希望は、この東郷町の行政の側に立ち、僕達の町東郷町を今以上に良くすることについてです。

近頃はUターン現象といわれ若い人達が都会を離れて、帰ってくるようになりました。この東郷町も数年前から若い人達がだんだん



坪谷中学校三年

松本美奈子

「あなたの希望は何ですか」と、ほかの人に聞かれたら、みなさんは何と答えますか。私なら、「高校に合格することです」と、答えます。今の私には、それが一番大きな、現実的な願いです。私達は、高校入試を目の前にひかえている三年生なのです。この希望は当然のことでしょう。しかし、何人かの多くの人は、将来の夢を持ち、その夢に合った高校を選んで、その夢を目標としてがんばっていると思います。

私の希望は、前にも言ったとおり、高校に合格することですが、高校生になることができたなら、高

ういうスポーツをする人が増えてきています。これは、とても良い傾向ではないかと思えます。スポーツをするのは、楽しめるだけでなく健康にもたいへん良くそこから町民の共通理解が生まれ、共に伸び、共によい町づくりが努力しようという連帯感がつくられてくると思うのです。来年は国体も開かれますが、これも宮崎県が大きく発展する大きなステップになると考えられるからこそ開催に力が入れていると思うのです。近い将来、わが東郷町もスポーツ立町、スポーツを通じての町づく

りに力が入られてくるものと思っています。現在の東郷町もすばらしいと思います。この町には、暖い心とすばらしい自然があるからです。朝夕あいさつをすれば、みんな快くこたえてくれます。明るくすばらしい人達ばかりです。それにこの町の自然は、四季おりおりに僕達の目を楽しませてくれます。美しい尾鈴、学校の前にそびえる冠岳、清い耳川のせせらぎや、この人の心と美しい自然を大事にし、よりよい町づくりに僕の生涯をかけてみたいと思っています。

校生活の中で多くの事を学びたいと思えます。そして、いろいろなことを身につけて、高度な知識を得たいと思っています。そうして、高校を卒業したら、大学に進学したいと思っています。私は、大学を「立派な社会人になるために、多くの経験をしているいろいろな教養を身につける場」と、考えます。ですから、遊ぶということも必要なのだと思えます。だから、私は「よく学び、よく遊べ」と、あのように、一生懸命に勉強して、多くの教養を身につけて、ひまな時には、友達とつき合って遊び、社会勉強も存分にしたいと思いま

す。それに、アルバイトなどもして、時間を有効に使う大学生になりたいと思います。

私は、大学卒業後の将来のことはまだはっきり決めていません。しかし、日本全国を旅行したいと思えます。北海道から沖縄まで全ての所を回るには、時間が足りないかもしれないので名所だけでも回りたいと思えます。そして、それを終えたら世界も旅行したいと思えます。アメリカやヨーロッパそれにアフリカなども旅行して、いろいろな国々の人々と言葉は通じなくても、心を通じ合わせることはすばらしいと思いませんか。また私は、全国的に有名になり、できれば世界的に有名になりたいと思えます。そうならば、世界一周旅行も手のとどかない夢とは限らなくなると思えます。では、国際的な人間になるためには、どんなことがあるでしょうか。世界的歌手、世界的女優になることもその一つの方法だと思えます。また作家や芸術家になって世界に名を知られるようになることもその方法だと思えます。しかし、私は名探偵か、名判事になりたいと思えます。それは、私は、読書することが好きですが小説の中でも推理小説が好きだからです。それに、私は、空手などのわざを使って大の男を負かす女の人にあこがれているせいもあります。何か難しい事件でも起きれば、現場に行きよく観察しているいろいろな調査を行い、頭を

ひねって考え、推理して事件を解決する。そういうことをやってみたいのです。それに、なぜ暴力団という罪のない人々に迷惑をかけるものがあるのでしょうか。これにも反対です。ですから私は、事件が起っていない時には暴力団を調査し、タイホできるような証拠を見つけて一つずつなくしていきたいと思ひます。そうすれば、そこに住んでいる人々は安心してくらせるのではないのでしょうか。そんな風にして安全な地域を一つでもふやしていきたいと思ひます。



坪谷中学校三年

大野靖文

ぼくの今考えていることは、ゴミのないきれいなきれいな町をつくるということです。なぜこのようなことを考えたのかといひますと、このごろ、道の両側などに、あきかんや、たばこの吸殻、パンの袋などが、目につきましたからです。これは道徳マナーの悪い人達が、何も考えずに捨てたのでしようが、どれほど自然の調和をこわしているかわかりません。道ゆく人達も、「だれかが拾うだろう」と、「ぼくの・わたしの知ったことではない」と、と大半の人が考えているのでしよう。そのよ

うか。ほんの少ししかできないかもしれませんが。未来のことは、だれにもわかりません。途中で困難なことに出会ってつまづくかもしれない。しかし、それをのりこえて成長していくことがすばらしいことだと思ひます。ですから、私は、大きな夢を持ち、どんな苦しいことがあつても、それをのりこえて、少ししか達成できなくてもいいから、自分の夢に向かって努力したいと思ひます。それと同時に、みなさんも、大きな夢を持ち、それを自分の目標として、どんなに苦しくても、がんばってほしいと思ひます。

くれるようにならなければだめなんです。それが答えられるようにするには、日本人の心の中にある「自分がよければ人はどうなる」と知らん」と。という考えをなくさなければなりません。ここで、いい例として外国の例をあげてみます。西ドイツでは家を建てていてもそれが周囲にマッチしないものであれば、完成していても、とりこわされます。これは、ゴミと同じで、周囲の美にマッチしなければそうさせるという点において共通の部分があります。また、もう一つこんなことをある人がテレビで言っていました。



坪谷中越表分校二年

日高美樹子

私の将来のゆめは栄養士になることです。私は、小学6年くらいまで本当にゆめでしかないものにあこがれてばかりいました。たとえば、3年生のころから4年のころにはバスのガイドさんになりたいと思ひていました。そして5年から6年にかけては歌手になりたいと本気で考えました。こういうとみんな笑うかもしれませんが、本当に帰りに歌の練習をしたり、家に帰ってもよく歌ったりしました。

ているところが、進んで実行しているように思えます。ぼくは将来、農民になるか、先生になるか、政治家になるか、この三者のいずれかになって、このせいしんを実行するための先駆者になろうと思ひていますし、また、それがぼくの夢です。

でも今は栄養士になるというゆめではなく1つの大きな目標ができたのです。栄養士といひても学校の栄養士など、いろいろありますが私は病院の栄養士になりたいと思ひます。なぜかといひると私はあまり体がじょうぶじゃないのでよく病院に入院するので。病院で私はよくおばあさんたちと同じ病室になり

なるほどおばあさんたちにはそういう人が多いようです。私たちの中には、油のあげものが油ぼくてきらいだといひる人はそんなにいないでしよう。ごはんがやわらかくないと歯がわるく食べられない人はいないでしよう。しかし、おばあさんたちの半分くらいはそんな人がいるんじゃないかと思ひます。

もし私が病院の栄養士になれたら、病気別の食事だけじゃなく、年令別の食事みたいなこと立もつくりたいと思ひます。そして少しでも多く食べてもらって早く元気になるってほしいと思ひます。それに月に一度くらい病院中の看者さんに、このおかずはおいしかったとかおいしくなかったとかアンケートをとったり、なるべく看者さんたちと接してようぼうなどを聞いたりして少しでもみんなの希望するこんだてにしたいと思ひ



坪谷中越表分校三年

長野一道

それから、総務課、建設課、住民課、税務課、経済課、農業振興課、企画室がありその他に、議会事務局、教育委員会、農業委員会などたくさん関係があるそうです。父は現在農業委員会に務めていて、私も早く父のようになりたいと思ひます。

それから、農業土木のほうは、もし農業高に行ったら、農業科より農業土木科のほうがいいからです。それは、農業科を出たら農業しか出来ませんが、農業土木の場合、卒業して国家試験を受ければ、公務員と同じようになるからです。初めは農業科にしようと思ひたけど、農業土木のほうがあると、いろいろと役に立つのでこちらに決めました。

豆知識

中間スイッチを

瞬間受像式のテレビは、画面が消えているときでも常に6Wぐらいの電気が流れています。

1ヶ月にテレビ1台で約3KW時、全国で約7,800万KW時がむだに使用されていることになりました。

テレビを見ないときは、プラグをコンセントから抜くか、中間スイッチをつけて完全に切りましょう。



バレエも婦協活動もチームワークで



見事な回転レシーブ

寺迫婦人バレエクラブに

宮日スポーツ奨励賞

寺迫婦人バレエクラブが「宮日スポーツ奨励賞」を受賞しました。この賞は、宮崎日日新聞社が、県民の健康づくりとスポーツ水準の向上に地道な努力を続けている県内市町村の個人、団体に贈るもので昨年からは実施されています。第二回(五十三年度)本町からは、寺迫婦人バレエクラブ(代表・橋口ハナ子さん)が、バレエを通して親ばくと理解を深めたことにより受賞しました。寺迫地区は地域が広く婦人会活

動も容易でなく、スポーツを通して連帯意識を深める目的で二年前にバレエボールクラブを発足させ練習を重ねて町の婦人バレエボール大会では、二連勝しています。現在、四十名が、橋口孝夫監督安藤正弘、筒井研一両コーチ指導のもとに毎週土曜の夜に練習しています。国民体育館の完成によってますます盛り上がりを見せレベルの高い日向地区、児湯地区との親善試合も計画されています。橋口代表は「今後も底辺拡大に力をいれ、当初の目的である活発な婦人会活動の持続のため努力します」と語っていました。

自然で鍛える

笠瀬 春美

最近の青少年問題は、目にあまるものがあります。

毎日のように新聞あるいはテレビで自殺や傷害事件が報道され、専門指導者や心理学の先生がたも憂慮すべきことであると歎じておられます。

情報社会のヒズミとでもいうべきでしょうか。もつと青少年を伸び伸びと生活させる社会環境づくりが大事だとつくづく考えさせられます。

学校から帰ると塾へ。自宅に帰れば深夜まで机にかじりつく。皆んなが勉強するから人に負けないように勉強したい。

この程度であれば、現在のように入進学率の向上した時代からみれば当然かもしれません。

しかし、そうであっても時にはサークルあるいはクラブ活動で、友達や学友と思いきりスポーツや一つの目的に体も心もとけ込むという時間をつくり、その中から真の友達あるいは話し相手をつくっていくということが大切であり、現在もまた将来においても、何かのคาベに突き当たった時にお互いよき相談相手になって明るい道が開けることになり、現在のようないの少年問題も起らないのではないかと考えます。

遊びで鍛える体

自殺する子供の死に至るまでの心の動きは親にも想像が付きません。あどけない小学校三年生くらいで自ら尊い生命を断つとは何とも悲しいことではありませんか。生まれたときから積み重ねてきた生活の中にその根があるとすれば、「うちの子はまだ小さいから」

「うちの子に限って」と安心してはいられません。親は、大人はもつと子供と遊び、対話の機会をもち、じつと見つめる必要があると思います。

自殺について、ある体育大学の先生の調査報告は、現代の子供の体質が近年変わりつつあり、すぐ骨折し、朝礼でバタバタ倒れるし、背筋が曲っている、反射神経が鈍い、というようなことは体にあらわれた人間的危機であると書かれています。その対策として、幼児から体力づくりのために課せられたたとえばマラソン等よりも戸外で思いきり伸びのびと遊ばせることを説いています。

デコボコ道を歩いたり、斜面を上ったり下ったり、三輪車で競争させる。幼児の興味をかきたて、歩く、走る、追いかける、かくれるなど敏捷さといういろんな形の運動が組みこまれていく鬼ごっこのような遊びの中から体を鍛える……自殺までに至ることと体の変化が直接結びつくものではないか。環境が、やはり心の危機を生み出す社会環境になっているのではないだろうか。私たちの町は自然環境に恵まれています。

もつと子供が自然の中で遊び、身心とも健全に育っていく社会づくり、環境づくりの必要があると力説されています。

親子の対話を
もつと「家庭の日」を再認識し親子の話し合いの場をもち、その輪を広げてほしいものです。子供は親と話したがついていくといわれています。親が、大人がもつと積極的に胸を開いて受入れ、明るい家庭づくりに一層の努力をお願いします。

三月十五日から春の「青少年を伸ばす運動」も展開されますが、各地区子供会、育成会は、盛んに会合をもち、話し合いや事業を推進して大人と子供の接触の時間をより多くもつよう努めてください。また、指導にあたる各地区の子供会指導者、子供会リーダーは、ボランティア精神高揚のため、なお一層の努力をお願いします。(町子供会育成連絡協議会長)

東郷橋今昔物語

旧東郷橋は明治四十三年に架けられたのです。旧東郷橋と言うのは、鶴野内と羽坂野野の間に架けられた橋で、今はピーヤだけで昔の面影を残し、その場所は町営渡舟場であり、田野区や羽坂野野付近の児童、生徒の通学用に供せられています。

この旧東郷橋は三ヶ年の年月をかけて作られたのですが、ピーヤを作るが大変な難工事であり、五寸角の灰石を二人がかりで運搬して河床より積上げています。

今のような鉄筋でなく、木橋で欄干もなかなか派手な形をしていたのであります。またこの橋の生命はピーヤにあったのであります。

この工事は長崎より来ていた塚原某氏により請負われて竣工しているのです。当時人夫賃は二十五銭乃至三十銭位であった模様です。橋の長さは百十五間となっております。

この橋の竣工式は盛大に挙行されて、内藤田藩主さんは延岡より人力車にて御出になり村内外の有志の方々多数集まり祝賀をあげられています。内藤さんは橋の渡り初めをされています。

山陰風土記

祝賀のあと祝相撲があり、内藤さんのおかえ車夫がこの相撲に入り一番強かったそうです。その後この東郷橋は二回も流失しています。そして仮橋を架けて交通の利便を図ったのであります。

時は移り昭和十年奈須熊吉村長時代に東郷橋位置移転の議起り即ち現在の舟戸上流地点に架橋が妥当としたのであります。

この架橋位置変更は村民が賛成、反対に二分し、遂に消防団出初式に当り、川南側は坪谷大野巖団長、川北側は福瀬の新名岩喜団長が指揮をとり二つの出初式を挙げて氣勢を高め、賛否ののろしをかかげましたが翌昭和十一年に円満解決となったエピソードもありました。

(都甲鶴男)

初春の香り

2月始めから約20日間、役場の町長室、中央公民館玄関、町立病院玄関に梅の香りがたぐよ、訪れる人がしばらく足を止めて花に見入る光景がみられました。

これは、野鶴内の中竹善千代さん(72)が丹精こめて育てている数多くの盆栽のうち、大盆栽3鉢を借用したものです。

この見事な古木盆栽は、訪れる人々に好評だったため、今後も花の時期には借用して初春の香りを分けてもらうことにしました。



暖冬異変

この冬は暖かい日が続き、あまり暖房器具のお世話にならないままに春を迎えてしまいました。

この「暖冬」は、昭和48年以來6年ぶりで、春一番も昨年より11日も早く訪れ、最低気温も氷点下1.5度(2月3日)と6年間のうち最高になったそうです。

例年になく早咲きの花々のあいだを蜜蜂たちが忙しそうに飛びまわっています。



青協たより

今月のうごき (3月行事)

▽オリエンテーリング大会

卒業期の非行防止

三月は少年たちにとっては、卒業、進学、就職などの期待や不安で動揺しやすい時期で、ちょっとした動機から非行に走ったり、家出したりする少年がふえる時です。家庭、学校、少年をとりまく地域社会の人々が少年たちの気持ちを十分理解し、非行に走らないようによく見守って新しい門出を心から祝ってやりたいものです。

- ◎能率向上の期待は子供を押しつぶします。教育ママ的に父母の世間体で子供の能力特性を忘れ、無理をさせることで子供はその負担にたえきれず潰れてしまうのです。
- ◎気のゆるみが非行をまねく原因にもなっています。進学、就職が決定すると親子とも安心して気をゆるめるため、非行に走った例が多くあります。
- ◎失敗にくじけず努力をすべきだと思えます。試験におちた精神的ショックでがつくりする場合もあるでしょう。しかしそれで人生が終ったわけではありません。道を歩いてちよつと転んだくらいに受けとめさせ、今後再び転ばぬ

3月4日 中央公民館集合
3月10日 19時30分集合
▽青年教室 3月中旬
▽歩こう会 3月中旬

銃の保管を完全に

二月十五日で猟期も終了しましたが、幸い一件の事故も発生せず

に安心しました。ところで駐在所だよりでも書きましたが、大阪での猟銃による強盗、殺人、人質事件などもあり特に保管取扱いがやましくなりました。残弾は一括処理し手元におかないように、銃は分解し弾と別々に保管し絶対に開かないように厳重格納してください。一斉検査等で悪い保管での指摘をうけないよう注意してください。(山陰警察官駐在所)



年金保険料の改正

四月から国民年金の保険料が、つぎのとおり改正されます。
 ▼三、三〇〇円(旧二、七三〇円)
 ▼三、七〇〇円(旧三、一三〇円)
 受給権確保のため、納め忘れのないようご注意ください。
 また、保険料の納付が困難な方は、免除制度がありますので、年金係に申し出てください。

奨学生を募集

町教育委員会では、つぎのとおり昭和五十四年度の奨学生を募集しています。
 ▼申込み資格
 町内に本籍を有する人、または町内に引続き五年以上在住し、現に居住する人で、高等学校・高等専門学校・大学に在学している人または、これらの学校に進学する人。

申込み書類

新しく申込み人は、願書に履歴書・身体検査書・在学証明書を添

えて申込みこと。

継続申込み者は、願書に成績証明書(大学は修業証明書)を添えること。願書用紙は、教育委員会事務局で直接受領するか、電話で請求すれば郵送します。
 ▼申込み期限
 4月14日(土曜日)までに教育委員会事務局に必着すること。なお、やむをえない理由により書類等が添付できない場合は、願書だけでなく期限内に提出すること。

統一地方選挙説明会

四月二十二日執行予定の東郷町長、東郷町議会議員選挙の立候補予定者を対象に、立候補手続きなど選挙全般についての説明会をつぎのとおり開催します。
 ▼日時 3月23日 午前10時
 ▼場所 中央公民館 2階会議室
 ▼持参物 筆記具 資料代千円

家畜の診療について

仔牛の病気が多発しています。仔牛の治療については、生後四ヶ月目(生れ月は一ヶ月に算入)から共済加入の対象となり、初診料五〇〇円だけで治療できますが共済未加入の場合は、事故外として治療費を徴収します。また、共済未加入の牛が去勢をする場合は、二、五〇〇円(加入費家は二、〇〇〇円)を徴収します。万一の事故に備えて家畜共済に

全頭加入するようおすすめます。詳しくは、農業共済組合におたずねください。
 (日向農業共済組合)

健康増進センターの

利用を奨めます

宮崎健康増進センターでは、自分の健康を創る意味で次のとおりセンターの利用を奨めています。
 ▼利用の方法
 電話等で利用したい月日と人数をセンターに連絡する

▼受付時間
 予約日の午前8時30分から午前9時30分まで

▼利用料金
 一人 二、五〇〇円

▼センターの場所
 市内線平和台行(8番線)花殿町バス停下車、西へ約50m

▼問合せ先
 宮崎健康増進センター
 宮崎市霧島一丁目二番地
 電話(宮崎) 91-二六八四

婦人電気教室

九州電力では、楽しみながら電気に強くなる「婦人電気教室」をいろいろな教養講座とあわせて開講しています。会費無料です。くわしくは、九電日向営業所におたずねください。
 ▼講座内容(毎月1回2時間)

善意のともじび

- 1回 発電のしくみ、電気用語の知識
 - 2回 住まいの配線と照明
 - 3回 器具修理実習と電気事故防止PRなど
 - 4回 電気器具の上手な使い方 電気料金のはなし
 - 5回 趣味の実習(七宝焼)
 - 6回 九電施設見学(大分火力発電所ほか)
- 忌明け寄付として、つぎのかたから善意がよせられました。
 厚くお礼を申しあげます。
 ▼福瀬の平野武士さんから (シゲさん・84歳ご死去)
 ▼福瀬の川越正喜さんから (ケサさん・78歳ご死去)
 ▼小野田の橋口清さんから (千利さん・80歳ご死去)
- 今月の心配ごと相談日
 3月20日(火曜日)
 東郷町社会福祉協議会

まちのうごき

人口 6,783人 (+29)
 男 3,321人 (+7)
 女 3,462人 (+22)
 世帯数 1,750戸 (+1)
 54年2月1日現在
 ()は対前月比

戸籍だより

1月届出分

出生おめでと	赤ちゃんの名	父の名	住所
小形 祐喜	祐司	寺迫	福瀬
井上 美穂	尚之	小野田	福瀬
直野 あゆみ	広義	福瀬	福瀬
佐藤 一代	義広	迫野内	福瀬
黒木 孝夫	仲深	柳二	小野田
桑田 明子	柳二	小野田	小野田

結婚おめでと

氏名	住所
林川 越 賢ツ子	福瀬
黒山 木本 礼子	都農
染黒 田木 鈴博	寺迫
那菊 須池 和子	越前
河近 野藤 美剛	寺迫
黒丸 丸木 優奈	宮崎
金丸 住野 容弘	福瀬
大河 住野 容弘	川南

冥福を祈ります

氏名	年齢	住所
金丸 新三郎	69	福瀬
谷口 新三郎	74	福瀬
橋口 ヨシ子	71	寺迫
平野 シンゲ	84	福瀬
甲斐 八太郎	78	小野田
直野 ヤスエ	72	坪谷